



数々の功績に感謝 顕彰会

7/28

延岡新興の母 野口遵翁の生誕祭

延岡新興の母とたたえられる旭化成の創業者、野口遵翁の生誕祭が26日、延岡市旭町の旭化成向陽倶楽部で行われた。主催した野口遵顕彰会（吉玉典生会長）の会員や延岡商工会議所の関係者ら約30人が出席。野口翁

の写真に献花し、延岡発展の礎を築いた数々の功績をたたえた。吉玉会長は、派遣研修事業「ジュニア科学者の翼」などの取り組みを報告し、「皆さまのご支援があつてこそ活動。引き続き、ご協力をよろしくお願ひします」とあいさつ。来賓の読谷山洋司市長は「100年前に創業された野口遵翁の精神を

受け継ぎ、さらに発展させていくために市も全力を尽くさせていただく」と話した。その後、市職員から12月18日に開館する野口遵記念館の概要や建設工事状況などの説明もあつた。

野口遵翁は、1923（大正12）年10月5日にカザレー式アンモニア合成法の事業化に成功し、日本工業史に残る偉業を成し遂げた。30（昭和5）年に延岡町、岡富村、恒富村の合併を実現し、36（同11）年には東海村と伊形村の合併に尽力するなど、工都延岡の発展を築いた。

また、「野口遵翁生誕記念パネル展『野口遵翁の功績と延岡』」が8月3日から9日まで、イオン延岡店で開かれる。

野口遵翁の写真に献花し、一礼する吉玉会長

2022.7.28